

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年8月8日(2024.8.8)

【公開番号】特開2023-31525(P2023-31525A)
 【公開日】令和5年3月9日(2023.3.9)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-045
 【出願番号】特願2021-137055(P2021-137055)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年7月31日(2024.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が流下する流下領域と、
 前記流下領域に設けられた入賞口と、
 前記入賞口に遊技球が入賞したことを契機として遊技情報を取得する遊技情報取得手段と、

前記遊技情報に基づいて特典を付与するか否かを抽選するとともに、当該抽選の結果を示す図柄の変動表示を実行可能な主制御部と、

前記主制御部が実行する制御に基づいてデータを格納するRWMと、

30

前記主制御部が実行する制御に基づいて変動表示及び停止表示される前記図柄を表示する図柄表示装置と、

前記RWMに記憶された内容を消去するためのRWMクリアスイッチと、を有し、

前記図柄表示装置に停止表示される図柄は複数あって、前記図柄表示装置において所定期間変動が行われた後に前記抽選の結果に対応する図柄が停止表示され、

前記RWMクリアスイッチが操作されて前記RWMに記憶された内容が消去された場合において、前記図柄表示装置には、前記抽選が行われた後に前記抽選の結果として停止表示される図柄とは異なる図柄が停止表示されることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は前記従来における問題点を解消するためになされたものであり、RWMがリセットされた場合において、図柄表示装置に抽選が行われた場合に停止表示される図柄とは異なる図柄を停止表示することによって、遊技者にRWMがリセットされたか否かの判別を容易に行わせることを可能にした遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

前記目的を達成するため本発明に係る遊技機は、特典を遊技者に付与するか否かを抽選するとともに、当該抽選の結果を示す図柄の変動表示を実行可能な主制御部と、前記主制御部が実行する制御に基づいてデータを格納するRWMと、前記主制御部が実行する制御に基づいて変動表示及び停止表示される前記図柄を表示する図柄表示装置と、前記RWMに記憶された内容を消去するためのRWMクリアスイッチと、を有し、前記図柄表示装置に停止表示される図柄は複数あって、前記図柄表示装置において所定期間変動が行われた後に前記抽選の結果に対応する図柄が停止表示され、前記RWMクリアスイッチが操作されて前記RWMに記憶された内容が消去された場合において、前記図柄表示装置には、前記抽選が行われた後に前記抽選の結果として停止表示される図柄とは異なる図柄が停止表示されることを特徴とする。

10

【 手 続 補 正 4 】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

前記構成を有する本発明に係る遊技機によれば、RWMがリセットされた場合において、図柄表示装置に抽選が行われた場合に停止表示される図柄とは異なる図柄を停止表示することによって、遊技者にRWMがリセットされたか否かの判別を容易に行わせることを可能となる。

20

30

40

50